



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 金下建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1897 URL <https://www.kaneshita.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金下 昌司
問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理担当部長 (氏名) 奥村 泰宏 TEL 0772-46-3151
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,693	5.6	254	64.6	378	34.7	247	36.1
2023年12月期第3四半期	7,287	0.9	154	102.3	281	52.4	181	53.1

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 483百万円 (△43.3%) 2023年12月期第3四半期 851百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	114.36	—
2023年12月期第3四半期	84.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	21,342	18,525	85.1
2023年12月期	22,201	18,151	80.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 18,169百万円 2023年12月期 17,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	—	—	50.00	50.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△6.2	160	△32.8	340	△17.7	210	△22.2	97.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	3,806,660株	2023年12月期	3,806,660株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	1,651,139株	2023年12月期	1,650,946株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	2,155,681株	2023年12月期3Q	2,155,803株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境が改善する中、景気は緩やかな回復傾向で推移したものの、不安定な国際情勢や為替相場の変動等、景気の下振れが懸念される状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移いたしました。民間設備投資に力強さは無く、また、建設資材価格の高止まりや、慢性的な建設技術者・労働者不足もあり、引き続き厳しい状況となりました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、76億9千3百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

利益面につきましては、工事採算の改善等により、営業利益は2億5千4百万円（前年同四半期比64.6%増）、経常利益は3億7千8百万円（前年同四半期比34.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億4千7百万円（前年同四半期比36.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）

（建設事業）

受注高は、66億1千5百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。売上高は、74億1千6百万円（前年同四半期比3.9%増）となり、セグメント利益は、工事採算の改善等により6億1千5百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

（製造・販売事業等）

アスファルト製品の製造・販売事業等の売上高は、6億2千2百万円（前年同四半期比37.5%増）となりましたが、セグメント利益は、1千7百万円（前年同四半期比52.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より8億5千9百万円減少し213億4千2百万円となりました。減少した主な要因は、債権の回収に伴い、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より12億3千4百万円減少し28億1千6百万円となりました。減少した主な要因は、工事未払金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より3億7千5百万円増加し185億2千5百万円となりました。増加した主な要因は、株価が前連結会計年度末に比べ上昇したことにより、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は85.1%（前連結会計年度末は80.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年8月2日に発表しました通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,544	8,870
受取手形・完成工事未収入金等	4,022	2,238
有価証券	100	100
未成工事支出金等	378	330
その他	15	40
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	13,056	11,577
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,218	1,218
その他(純額)	623	613
有形固定資産合計	1,842	1,831
無形固定資産		
	6	6
投資その他の資産		
投資有価証券	6,913	7,529
その他	607	621
貸倒引当金	△222	△222
投資その他の資産合計	7,298	7,928
固定資産合計	9,145	9,765
資産合計	22,201	21,342

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,420	677
リース債務	2	2
未払法人税等	86	67
未成工事受入金	246	239
完成工事補償引当金	26	40
工事損失引当金	29	—
賞与引当金	—	52
その他	879	262
流動負債合計	2,689	1,341
固定負債		
リース債務	8	6
繰延税金負債	877	970
役員退職慰労引当金	461	483
その他	16	16
固定負債合計	1,361	1,475
負債合計	4,050	2,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	2,147	2,147
利益剰余金	17,313	17,452
自己株式	△4,899	△4,899
株主資本合計	15,561	15,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,245	2,470
その他の包括利益累計額合計	2,245	2,470
非支配株主持分	344	356
純資産合計	18,151	18,525
負債純資産合計	22,201	21,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,287	7,693
売上原価	6,450	6,750
売上総利益	838	943
販売費及び一般管理費	683	689
営業利益	154	254
営業外収益		
受取利息	19	17
受取配当金	69	81
持分法による投資利益	15	7
不動産賃貸料	28	28
その他	10	6
営業外収益合計	141	140
営業外費用		
不動産賃貸原価	12	12
その他	3	3
営業外費用合計	15	16
経常利益	281	378
特別利益		
固定資産売却益	4	5
特別利益合計	4	5
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	285	383
法人税等	95	125
四半期純利益	189	259
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	181	247

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	189	259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	662	224
その他の包括利益合計	662	224
四半期包括利益	851	483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	843	471
非支配株主に係る四半期包括利益	8	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	49百万円	57百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	製造・販売 事業等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,137	150	7,287	—	7,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	302	302	△302	—
計	7,137	452	7,589	△302	7,287
セグメント利益	513	36	549	△395	154

(注) 1. セグメント利益の調整額△395百万円には、セグメント間取引消去△4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△391百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	建設事業	製造・販売 事業等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,416	277	7,693	—	7,693
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	345	345	△345	—
計	7,416	622	8,038	△345	7,693
セグメント利益	615	17	632	△378	254

(注) 1. セグメント利益の調整額△378百万円には、セグメント間取引消去7百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△385百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

四半期個別受注の状況

個別受注実績

(百万円未満四捨五入)

	受注高	
2024年12月期第3四半期	5,956百万円	△2.0%
2023年12月期第3四半期	6,077百万円	△0.6%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額
 ②パーセント表示は、対前年同四半期増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		2023年12月期 第3四半期		2024年12月期 第3四半期		比較増減	増減率	
建設 事業	土木	官公庁	2,776	(45.7%)	2,943	(49.4%)	167	6.0%
		民間	247	(4.1%)	858	(14.4%)	611	246.8%
		計	3,024	(49.8%)	3,802	(63.8%)	778	25.7%
	建築	官公庁	294	(4.8%)	1,004	(16.8%)	709	240.8%
		民間	2,759	(45.4%)	1,151	(19.3%)	△1,608	△58.3%
		計	3,053	(50.2%)	2,154	(36.2%)	△899	△29.4%
	合計	官公庁	3,071	(50.5%)	3,947	(66.3%)	876	28.5%
		民間	3,006	(49.5%)	2,009	(33.7%)	△997	△33.2%
		計	6,077	(100.0%)	5,956	(100.0%)	△121	△2.0%

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率